広報
さめがわ

昭和59年
12月号
No. 372
編集兼発行
鮫川村役場
塙町佐藤印刷所

楽しい笑顔が家庭を、社会を明るくする



鮫川村文化祭の名物行事になっているお母さんお嫁さんに感謝する会には、今年も開発センター大集会室に入りきれないほどのお母さんお嫁さんたちが参会されました。

今年は先づお母さんコーラスの「母さん」の合唱で幕が開き、11名の健康優良児とそのお母さんに表彰状と記念品が贈られました。

小中学生の作文朗読には、そのお母さんも壇上で紹介されました。

アトラクションはキングレコードの中川里美歌謡ショーで、歌謡曲やマジックをたっぷりたのしんでいただきました。

12月1日～25日	村税完納運動推進月間
12月1日～31日	歳末たすけあい運動
12月15日～1月14日	年末年始の交通事故防止県民運動

今月の人口
(12月1日現在)

		前月比
人口	5,556	(－4)
男	2,745	(－1)
女	2,811	(－3)
世帯	1,131	(－1)

青少年広場の作業現場
第6師団長が視察



村が自衛隊に委託した青少年広場の造成事業は、派遣された作業隊長以下隊員の皆さんの大変な精励で作業が予定より進捗し、今年分の事業は半月も早く終了しました。

11月6日には第6師団長大塚瑞夫氏が宿の入の作業現場の視察に来村されて親しく隊員を激励され、また村長初め幹部職員とも懇談されました。

高坂盛栄さんに
農林水産大臣感謝状

農林統計情報業務協力者として、このほど高坂盛栄さん（赤坂西野字上）に農林水産大臣の感謝状が贈られました。

高坂さんは、農林水産省で行っている農家経済記帳農家として多年にわたる協力で、農林水産業務施策の基礎資料作成に寄与した功績が評価されたものです。

歳末たすけあいなどに
心あたたまる寄附

歳末たすけあいや共同募金、社会福祉事業などに役立ててくださいと、村の社会福祉協議会に次の方々から心あたたまる寄附がありました。紙上から厚くお礼申し上げます。

▽鮫川村農業協同組合婦人部様
第二回農協まつり手作り品即売代金　二万四千三百一円

▽鮫川村ふる里文化芸能クラブ様　二万円

▽鮫川村婦人会様
文化祭手作りバザー益金
二万円

▽須賀川中央ライオンズクラブ様　二万円

▽浅川ライオンズクラブ様
三万円

これらの寄附金は、ねたきりの方や長期入院の方、恵まれない方などの福祉のため役立たせていただきます。

ありがとうございました。

（鮫川村社会福祉協議会）



村政のあゆみ (20)

気象好転の昭和五九年をおくる

村長　石田卯子八

昭和五九年も残り少なくなりました。

この年は冷害対策を特に要しない程度の豊作年次であったため、比較的静かな年の暮が期待されようかと思いますが、豊作の農家経済に及ぼす影響度はそれほど大きいものとはいえず、複合経営生産物の殆んどが海外農産物の圧力下にあるだけに、農業は依然きびしい状勢下にあると見るべきであります。

それにしても五九年一、二月の異常寒波で、最低気温マイナス一〇度以下の日が四六日を数え、積雪量が累計一七五センチという当地方稀な豪雪に見舞われたときは、気象台も「今年は早冷タイプ」と不気味な長期予報を出す始末で、五年続きの冷害は免れまいと肝を冷やす思いをしました。

それが六月から平年を上廻る高温となり、七月八月は異常な程の高温で経過し、その後も引続いての高温で稲作は近年にない豊作になったことは、よろこばしい限りであります。

五九年度に村が計画した各種の施策事業は、何れも国の財政再建、行政改革の波をかぶる結果となり、実施に至るまで多くの困難を伴いましたが、概ね計画の線にごぎつけることができたことは、議会初め村民皆様のご尽力ご協力の賜で心から感謝にたえません。

その中で特に新規事業の着工は困難とされていましたが、村道官沢余所内線の舗装、林道東前田線、戸倉線の開設、前沼線の舗装事業が新たに確保され、農道上大塩地区、中沢二反田地区の整備事業もそれぞれ着工の運びとなりました。

中央まで陳情をくりかえした農業技術指導センターは若干のおくれはあったものの、現に建設工事は進捗しております。

富田小学校の体育館の建設工事は用地の造成が先に行われていた関係もあり、工事は順調に進んでおります。

赤坂西野見渡地内に造成中であった鮫川工業団地は、竣工と前後して優良企業二社の立地が協定されました。

ソフト事業では昭和七〇年を目ざす鮫川村振興計画が樹立されたことで、これからの村政運営の指標と施策の大綱が確立されました。

冷害の先憂と不安に初まった昭和五九年は、気象の好転と村人の英知と協同の努力によって実り豊かな年になりました。逝く年を感謝の心で送りたいものであります。

ヘリで救急輸送の実験

鮫川村から郡山の病院まで

去る一一月二六日、本村でヘリコプターによる救急輸送実験事業が行われました。

これは、国土庁が山村地域の高度専門的な医療需要に的確に対応するため、ヘリコプター活用による救急輸送システムを確立するための実験で、福島県が国土庁から指定されていたものです。

この日午後一時、診療所に収容された模擬患者を板谷医師が診察し、訓練が開始されました。

直ちに郡山市の太田総合病院と患者収容、ヘリ輸送等について協議し、ヘリ輸送を必要と判断し、役場に要請、役場ではこれを県消防防災課に要請、更に県は自衛隊にヘリ派遣を要請するという順序で進められました。







午後一時三七分ヘリ派遣が決定し、ヘリコプターは仙台市の霞目基地から、郡山駐屯地に到着し、ここで受入病院の医師と看護婦を搭乗させ、準備した鮫川中学校校庭の臨時ヘリポートに午後二時三九分飛来、着地しました。

ここで消防分署の救急車で搬送されて待機中の患者をヘリコプターに収容し、午後二時四五分中学校校庭を発進、僅か一五分で、郡山駐屯地に到着しました。ここに待機中の郡山消防署の救急車で患者は無事太田総合病院に収容されて実験は終りました。

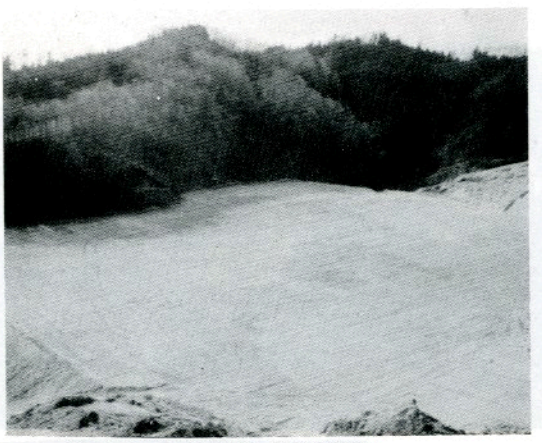
患者発生から病院収容までの所要時間は二時間一三分でした。

㊤患者を診療所から消防の救急車で搬出。㊥鮫川中学校庭に飛来したヘリコプターに患者を収容。㊦患者を乗せたヘリは15分で郡山市に到着した。

青少年広場第1期工事終る

作業隊は12月1日帰隊

去る一〇月一日に着工し、順調に工事が進んできた青少年広場の敷地造成第一期工事が一一月二九日に完成しました。



▲第1期工事が完成した青年広場

今年の事業は、切盛土五万㎥、整地一万㎡、法面成形六千㎡で、連日、中型ブルドーザー五台、油圧ショベル一台がフル回転し予定より早く完成しました。

また、工事を担当された陸上自衛隊第6施設大隊の作業隊員の皆さんは、一二月一日早朝、石田村長以下村の関係職員の歓送をうけて、山形県の原隊に帰隊されました。



自衛隊作業隊が原隊に帰隊する朝、石田村長は隊員の精励に感謝のあいさつを述べ、関係職員一同拍手で一行を送りました。

隊員の皆さんも車上から見えなくなるまで手を振って別れを惜しみました。

迅速、機敏な火災防御訓練

―暁の西野名下地内で実施―

全国火災予防運動週間初日の一一月二六日未明、寒気厳しい中で消防団と消防分署合同の火災防御訓練が赤坂西野名下地内で実施されました。







㊤防火水槽から取水するポンプ自動車。㊥高性能ポンプの放水能力はすさまじい。㊦村長の巡閲。

早朝まだうす暗い午前五時五分、石田村長より訓練開始が告げられ、異常乾燥気象の中で能野神社附近の山から失火住宅へ類焼の恐れありとの想定で訓練は開始されました。

電話による確実な消防分署への通報と連絡、火事ぶれ、安全迅速な出動、命令指示系統の徹底、ジェットシューター隊による山林火災の消火、水利部署の選定、中継ポンプ等による一連の火災防御技術を実地に訓練し、技術の向上と団と署の連携活動の強化など所期の目的を達することができました。

出動した団員一〇四名、消防分署員一一名、駐在員のほか、地域の方々も多数見学され、防火意識を更に高揚しました。



▲鮫川分署員作成の防火看板

年末の火災予防

「あとでより　いまが大切　火の始末」

暖房等火の取扱いが多くなる季節になりました。

風呂場の焚口や煙突の点検、清掃を怠らず、石油ストーブの取扱い、コンニャク火室、シイタケ暖房等の火気には特に十分注意し、火災の未然防止に努めてください。

鼓笛隊パレードで火の用心

西山少年・幼年消防クラブ

一一月二六日西山小学校児童で組織する少年・幼年消防クラブ員九六名が、西山区内を鼓笛隊パレードで約一時間三〇分にわたり全集落を一巡し、地域の方々に火の用心を訴えました。

また同校では、一二月一日には、ミニ防災訓練、防火ポスター展を開催し、来賓の石田村長、白河広域消防本部棚倉消防署長、松崎消防団長などから励ましの言葉を頂きました。





折戸地内をパレードする西山少年消防クラブ（上）ハッピ姿の幼年消防クラブ員と防災服姿の少年消防クラブ員がバケツリレーで火災防御訓練（右）

特集

豊年の秋の文化祭



【上】会場を埋めたお母さんお嫁さんたち





【右上】中川里美が得意の歌謡曲で参会者を魅了しました

【上】11名の健康優良児がお母さんに抱かれて表彰状と記念品を頂戴しました



【右】にぎやかなアトラクション歌謡アラカルトボクジローとキミマチ子

文化の粋を集めた
展示会場





今年は見る人たちの便宜のためにもと文化祭展示会場は農業者トレーニングセンターの大競技室一か所に集めて開かれました。

各主催団体苦心の作品が、会場一ぱいに展示され、村の産業、文化、教育、行政の姿を一目に見ることができて、皆さんによろこばれました。

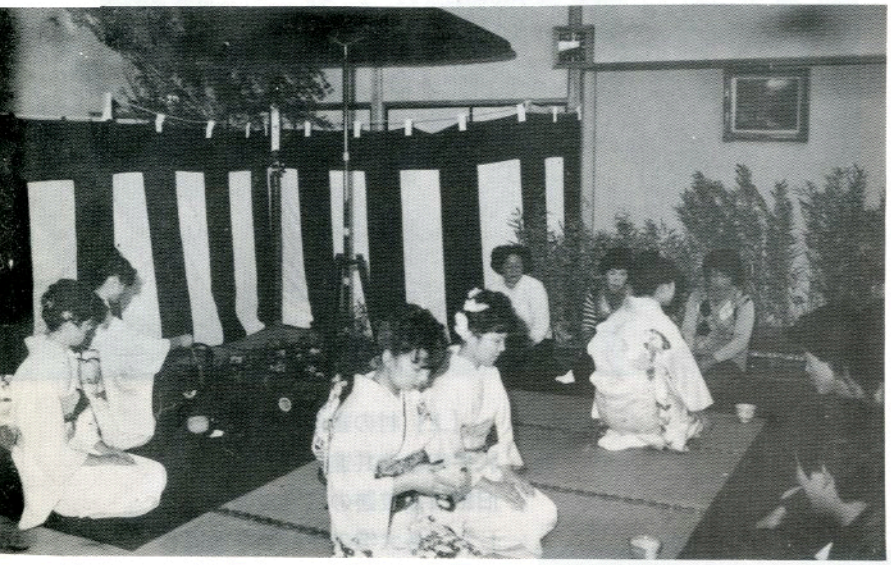






【左】歌と踊りを愛好する団体で昨年構成された「ふるさと文化芸能クラブ」は今年の文化祭に第２回の発表会を開催しました。

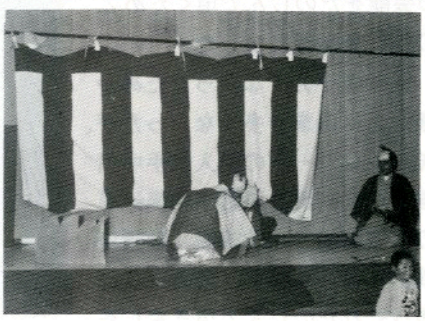
今年はお母さんコーラスのすばらしい合唱もいくつか披露され、民謡も踊りも一段と洗練された美しさを見せました。



【左】青年会のお茶会が今年も文化祭の中で開かれました。会場も広く、晩秋の風情をただよわせる趣向がこらされ、平素は活発なお嬢さんたちもこの席ではしとやかそのもの。

会場を訪れた人も多く、日本茶の優雅な味わいと心のやすらぎをたのしむことができました。





【上】ふん装や、セリフも動作も中々堂に入った青年会の文化発表会は、郷土に残る伝説を現代風にアレンジしたものなど大変好評でした。

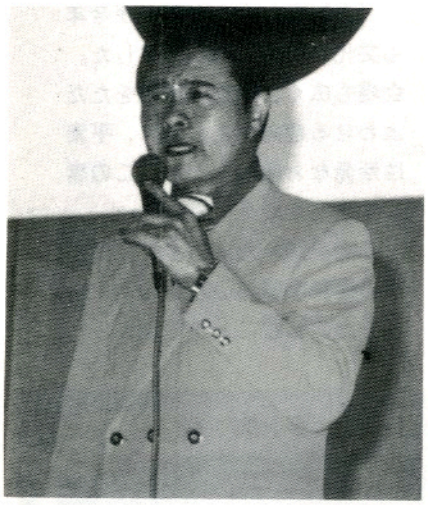


【右・下】商工会企画のふれあい広場は今年も大変好評で、会場を診療所隣の埋立地に設けたため面積も広く、特にミニＳＬの運転は子供たちに大人気でした。

商工会館２階の会場も村内の工場製品展示のほか、佐藤昭三画伯の色紙展も開かれ多彩な催しで多くの参観者によろこばれました。







【上】お母さんお嫁さんに感謝する会とは別に、今年は毎日働いておられる一般の勤労者皆さんに、感謝の心を込めて一夕の芸能をたのしんで頂くためこの催しを計画しました。

周知が十分でなかったためか参会者はあまり多くなかったが、キングレコードの新人歌手中川里美、塙町出身の歌手相馬洋その他の出演で、歌謡曲、歌謡漫談、マジックなど、秋の一夜をゆっくりたのしんで頂きました。





【上】村の畜産の祭典である乳牛肉牛の共進会が、11月8日旧鮫川高校跡の広場で開かれました。各大字の予選会を通過してきた優秀な牛ばかりで体型資質ともに抜群。その見事さに参観者一同感嘆するばかりでした。

文化祭入賞者

青年文化発表会

◇最優秀賞＝富田分会（おしになった娘）◇優秀賞＝戸草分会（だんご浄土）◇金賞＝東石分会（おはな）◇最優秀個人賞▽石井一弥（西野分会）▽蛭田みゆき（渡瀬分会）▽金沢幸子（富田分会）▽中川西キミエ（東石分会）▽棚井幸一（青生野分会）▽本郷秀季（戸草分会）▽根本洋子（西山分会）▽酒井紀代子（中野分会）

書道展

【課題の部】◇村長賞＝藤田富久代◇議長賞＝大池義隆◇公民館長賞＝関根徳次◇商工会長賞＝大竹徹城◇研究会賞▽杉山礎子▽高木文江▽我妻康夫

【随意の部】◇教育長賞＝前田正則◇農協組合長賞＝水野政春◇文化団体連絡協議会長賞＝松本昌子◇研究会賞▽矢吹邦広▽青戸圭子

版画展

◇村長賞▽高木洋子（西山小）▽高木順一（同）▽初見敏徳（同）▽須藤博（同）▽山本久（鮫川小）▽須藤孝（西山小）

老人作品展

◇村長賞▽赤坂重雄▽関根守蔵▽緑川ミネ▽青戸テル▽関根正男◇日赤県支部長賞＝矢吹勝蔵◇県老人クラブ連合会長賞＝芳賀喜重▽郡老人クラブ連合会長賞＝矢吹リン◇村老人クラブ連合会長賞▽鈴木利次▽芳賀輔宗▽大竹保▽舟木藤一▽水野忠三郎▽芳賀経哉▽矢吹茂▽蛭田道郎▽長井久▽星武▽棚井イチ▽石井ラク▽前田イネ▽湯座フヂイ▽鈴木アキ▽芳賀ハルヨ▽矢吹チヨ▽前田ハツノ▽中川西重好▽水野義信▽生田目金蔵▽湯座武弥▽赤坂一雄▽生田目政芳▽我妻与吉▽藤田美好▽松本ステ▽北條栄▽鈴木ツル▽藤田ミヨ▽斉藤定満▽添田勇夫▽下重重信▽吉成タカ▽鷲野谷スイ

短歌・俳句会

【短歌】◇天位＝須藤幸子◇地位＝佐川輝治◇人位＝石川浩

【俳句】◇天位＝山本ヤス◇地位＝緑川金子◇人位＝斉須信子

盆栽展

◇村長賞＝鈴木昭二◇議長賞＝本郷良光◇農協組合長賞＝藤田一夫◇商工会長賞＝鈴木作兵衛◇入賞▽芳賀喜重▽近藤陸男▽蛭田一▽小川政雄▽松本太一▽渡部良男

菊花展

【競技花の部】◇草庵の古典▽優等＝舟木タマノ▽一等＝岡部晃▽二等＝岡部伝、大楽ヨシ

特集　豊年の秋の文化祭



【左】小中学生の発表会も今年は参観する父兄の数も多く、出演する児童生徒も、指導する先生方も大変な張り切りようでした。

【下】秋の文化祭の先端を切って、菊花展が11月５日から８日まで開発センターで開かれました。

菊花愛好会の皆さんが春以来苦心を重ねて愛育した花だけに見事な出来栄えで、大輪華麗百花の王ともいうべき花の前で、しばらく見とれる人が多数ありました。



アマチュア写真展

【白黒の部】◇金賞＝湯座克昌◇銀賞＝湯座克昌◇銅賞＝吉田章◇佳作▽青戸良一▽大平啓子

【カラーの部】◇金賞▽蛭田正▽松本精一◇銀賞▽芳賀正訓▽菊地栄敞▽芳賀正訓▽吉田章◇銅賞▽蛭田正▽松本精一▽湯座セキ子▽湯座克昌▽湯座セキ子▽矢吹一男◇佳作▽鈴木和則▽関根一好▽矢吹一男▽円井重雄▽芳賀正訓▽蛭田みき▽蛭田正▽須藤健

農林産物品評会

【穀類の部】◇一等▽青戸嘉子（玄米）▽江田幸雄（大豆）▽松本竹子（同）▽森フミ（小豆）

【一般野菜、果樹の部】◇一等▽長井久男（トマト）▽緑川千代子（同）▽中川西シズイ（白菜）▽本郷玉枝（同）

【根菜類の部】◇一等▽白坂忠幸（長イモ）▽森田タツ（大根）溝井一雄（ばれいしょ）▽矢吹勝義（同）

【しいたけの部】◇一等▽宗田稔

【葉たばこの部】◇一等▽高坂博▽鈴木正秋▽関根忠雄▽鈴木春吉

【こんにゃくの部】◇一等▽鈴木シズエ▽石井直子

【繭の部】◇一等▽蛭田吉郎▽蛭田一美▽関根孝之助▽高坂エイ子

料理コンクール

◇優秀賞▽赤坂ミサ▽市川信子▽関根マスミ▽森よね子▽斉藤久美子▽西野智恵子▽星邦子▽本郷ヒロノ▽関根キヌ子▽星フミ子▽国井悦子▽高木モト

畜産共進会

【肉用牛】◎第一部◇優等＝有賀岩男◇一等▽森亨▽佐藤新市▽宗田貞治◎第二部◇優等＝水野正広◇一等▽本郷広美▽芳賀一兄▽関根三夫◎第三部◇優等＝中川西久寿◇一等▽我妻広光▽大竹光寿▽青戸キヨイ◎第四部◇グランドチャンピオン＝松崎昭義◇一等▽前田美兄▽関根市郎▽堀川信四郎

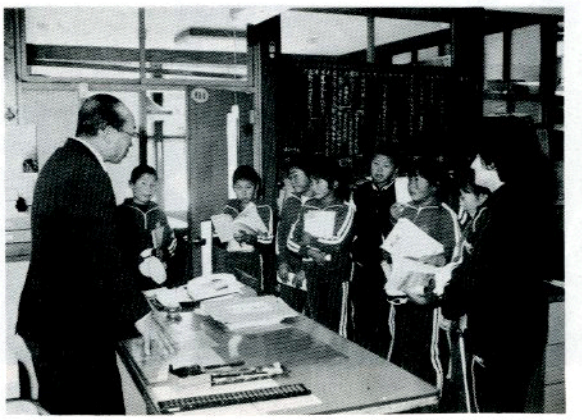
【乳用牛】◎第一部◇優等＝芳賀登◇一等▽鈴木孝雄▽関根功男▽関根善徳◎第二部◇優等＝水野吉三郎◇一等＝青戸代吉◇グランドチャンピオン＝関根功男◇一等▽蛭田晃▽関根英也▽芳賀登

▽三等＝金沢タマ、円井稲子、矢吹孝之助◇清水の歌枕▽優等＝円井稲子▽一等＝岡部伝▽二等＝大楽ヨシ、矢吹孝之助▽三等＝関根初江、岡部晃、舟木タマノ

【一般花の部】◇厚物▽優等＝円井稲子▽一等＝岡部晃、舟木タマノ、鈴木幸夫、舟木タマノ、矢吹孝之助、円井稲子◇細物▽優等＝本郷良光▽一等＝円井稲子、舟木タマノ

4年生が社会科の学習

西野小 役場内や会議室などを見学



▲坂本助役の説明を熱心に聞きいる児童たち

西野小学校四年生の児童八名が、一一月二八日社会科の現地学習のため役場を訪れ、坂本助役の説明を受けながら役場内や会議室などを見学しました。

このときのお礼の手紙が届けられましたので、その一部を紹介します。

西野小四年　鈴木　博勝

役場の見学をさせていただいて、ほんとうにありがとうございました。

見学してわかったことは、役場というのは、どんなことをするのかということと、いろいろな課の人がいるということです。それに、はじめぼくは、「どこでかいぎをするんだろう」と思っていました。助役さんにあんないされて、二かいへいきました。「ああ、ここにあったのか」と思いました。

それから、ぼくたちのしつもんをうけてくれました。たくさんのことがわかりました。これからも、がんばってください。

ほんとうにありがとうございました。

西野小四年　矢吹　真弓

きのうは、見学をさせていただきましてありがとうございました。

役場の人は、みんないそがしそうですね。村長さんがいないので、助役さんにいろいろおしえてもらいました。二かいにいって議会をやるところにすわって、助役さんにしつもんにこたえてもらっているとき、えらくなったように思いました。

まだまだ、ききたいことがあったけど、はずかしくていえませんでした。

乗るなら飲むな 飲んだら乗るな

―年末年始の交通事故防止県民運動―

飲酒運転の禁止

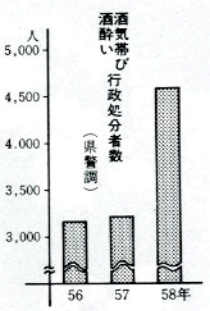
"乗るなら飲むな、飲んだら乗るな"という標語はあまりにも有名です。そして交通違反のなかでも、飲酒による違反はことのほか罰則が重く、社会的にも許されるべき行為でないことはドライバーならだれでも知っていることでしょう。

ところが、相変わらず後を断たないのが、飲酒運転による交通事故です。どんなに酒の強い人でも、酒と車の運転は両立しない関係にあることを忘れないでください。

一二月一五日から明年一月一四日までは年末年始の交通事故防止県民運動が展開されます。飲酒運転の危険性をよく知って"乗るなら飲まない"ことをさらに徹底厳守するように心がけましょう。

県内で、ここ三年間に酒気帯び、酒酔い運転で行政処分をうけた人数を調査したところ（県警調）、五八年になって一段とその人数が増えてきています。

ひとたび事故を起こすと死亡事故につながりやすい飲酒運転。酒の強い弱いにかかわらず危険であることを肝に銘じて、「乗るなら飲むな、飲んだら乗るな」を実践しましょう。



給食用に野菜を贈る

婦人会バザー

文化祭行事の婦人会バザーで、野菜の一部を子供たちに食べさせてくださいと、大根やカボチャ数十キロを給食センターに贈られました。

センターでは、早速ケンチン汁やカボチャスープを作り給食に出したところ、子供たちはおいしかったとみえ、残さず全部食べました。

婦人会の皆さんありがとうございました。

塙セリ市場だより

（59・11・20）

性別	頭数	取引価格 最高	取引価格 最底	取引価格 平均	平均体重	平均月令
	頭	千円	千円	千円	kg	月
雌	140	1,053	78	252	240	9.9
去勢	145	332	137	227	258	9.1
計	285			239	249	9.5

牧場の牛も里帰り

― 東野公共預託牧場 ―



▲里帰り前の体重測定

冬の訪れを間近にした東野公共預託牧場では、一一月一六日牧場の閉牧を行いました。

今年は牧草の生育が遅く五月二一日に放牧を開始し、延一八〇日間に、和牛五五頭、乳牛一六頭が放牧されました。

夏期の猛暑や降雨不足で、牧草は生育不良でしたが、検診や管理の甲斐あって退牧時の牛の平均増体量は六四kgと昨年よりはやや下回ったものの、事故等も少なく無事畜主に引き取られて里帰りしました。

文芸

― 文化祭作品より ―

俳句

馬場　鈴木リキヰ

宿の朝かろき別れや金木犀

滑石　阿久津辰弥

手紙書く側へ這えくる孫の顔

道少田　山本　朗史

うららかにかぼちゃの貌をせり上げる

反田　小山田清哲

初霜や池の面より霧のぼる

道少田　山本五十鈴

混迷の天を仰ぎしま、焼かる

新宿　斉須　信子

早打ちの脈をおそるる虫の夜

短歌

名下　須藤美代子

愛のコーナーと書添えてある売場より孫の祝の友禅求む

滝平　円井　モト

吾が姿見れば啼く牛草切れば稗の実こぼるる押切の刃に

広畑　岡部ヒサ子

鉢植えの風船かづらの艶めきは乳房ふくらむ少女のように

福原　蛭田　正

清流の岩場に咲ける野かんぞう小雨にゆれて真黄色に咲く

官代　田子　澄江

老いて病む人の幸せ信じつつ今日もりんどうの咲く道を行く

石井草　中川西亀吉

五、六十里の道過ぎて七、八十の坂を越え百里の峯に近づきにけり

大塩　水野　風斉

板の間の荒むしろの上で育ちしわれ老いてたたみの上で過せる

新宿　須藤チヨノ

さわやかな夕べバシャッと湯に浸り蛙のように身体を浮かす

関口　藤田　マサ

玄関に飾り置きたる蜂の巣のうろこ模様に友魅せらるる

新宿　杉山　忠男

ひたすらに山女は産卵の床つくる尾鰭切るまで小砂利払らいて

こんにちは
保健婦です

やけどの応急手当

寒い季節になりました。ストーブなどの暖房器具を使用するようになり、『やけど』が多くなりますので注意してください。

やけどの原因は、身の回りにある熱いもの、たとえば、ポットのお湯、天ぷら油、ストーブ、風呂などの取扱いミスによることが多いようです。

程度によって、次のように分類されます。

第一度…赤くなり、ヒリヒリする。

第二度…水疱ができたり、皮膚がむけたりする。痛みが強い。

第三度…皮膚がドロドロか乾燥気味で白くなる。痛みはなくなる。

やけどをしたら何よりも第一に水道の水を流しっぱなしにして冷やすことです。もし服を着ていた時には、脱がさずそのままにして冷やしましょう。

注意しなければいけないのは、次の物をやけどした部分につけないようにしなければいけません。

①みそ　②しょうゆ　③油　④軟膏　⑤じゃがいものおろし　⑥ふきのつけたものなど。

このようなものをつけるとばい菌が入り、やけどを治りにくくします。何もつけずにヒリヒリしなくなるまで冷やします。水疱ができてしまった場合には、冷やしながら病院へ行きましょう。



水道水を流しっぱなしにして冷やす

農委だより

安心して農地の貸し借りができる
農用地利用増進事業

農用地利用増進事業は、農用地の貸し借りなどを、農地法による「画」を作成し、農業委員会の決定を経て公告することにより、安心して農用地の貸し借り等ができる事業で、始まってから既に五年目を迎えました。

村内で、利用権が設定された面積は七六ヘクタール余となりその内容も利用権の設定期間六年～九年が全体の六割を占めています。

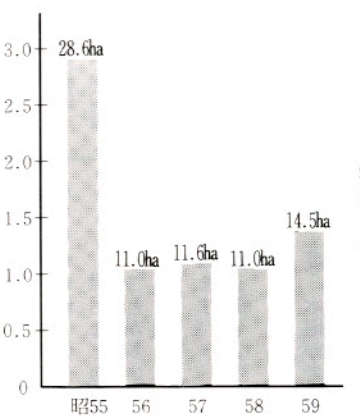
また、約束の期限がくれば農地は自動的に返還されますし、離作料を支払うこともなく確実に返してもらえます。更に農地流動化奨励金が貸し手農家に交付され、融資、税金等の特例・特典もあります。

地域ぐるみで農地の有効利用の促進が図れる、農用地利用増進事業を活用して、地域農業の見直しを行い、活力ある村づくりを進めようではありませんか。

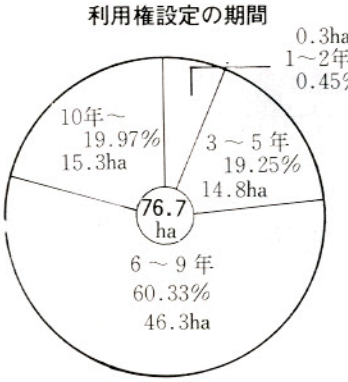
詳しいことは、村の農業委員会や経済課におたずねください。

農用地利用増進事業の実績を目で見ると

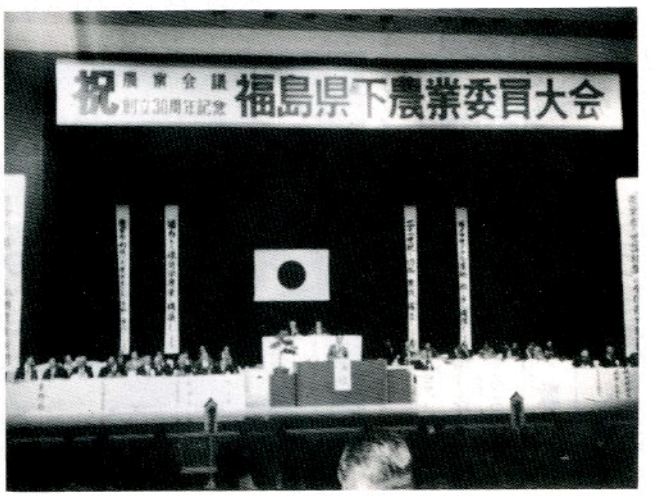
利用権設定面積の推移



利用権設定の期間



福島県農業会議発足30周年記念
県下農業委員大会に参加



県農業会議発足三〇周年を記念した県下農業委員大会は、一月二日喜多方プラザ文化センターで開かれました。

本村の農業委員をはじめ県内の農業委員、主催者である県農業会議、県知事、地元市長、県団体等二千二百名が参加して行われました。

大会の第一部は、県農業会議発足三〇周年記念式典で、鮫川村農業委員会は、全国農業新聞普及優良賞を受彰しました。

第二部は、県下農業委員大会で、当面する農政の重点課題を議事として①農業基本政策確立②活力ある県農林業施策の確立③担い手農業者育成確保対策④農業委員会組織整備強化―の四議案を原案どおり承認決定し国、県に働きかけることを決めて宣言、決議を採択し、閉会されました。

みんなの相談室



農業者年金

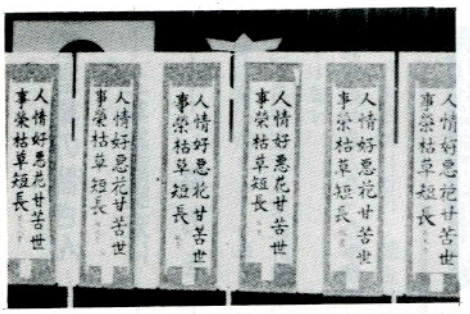
問 経営移譲年金受給一年前（基準日前）に農地法の許可を受け、売り渡した農地がありますこの農地の所有権移転登記の手続が未済のため登記簿上は私名義となっていますが、経営移譲に当たってこの農地は処分する必要があるのでしょうか。

答 農地等の処分の効力は、農地法第三条の規定に基づく許可の日又は当事者が農地等の権利を移転することを約した日のいずれか遅い日（登記原因の日）に生ずることになります。

したがって、質問の場合は、農地等の処分の効力はすでに発生しており、単に登記名義の書替えが済んでいないだけのことですから、当該農地等は経営移譲に当たっての処分対象農地等にはならないことになります。

公民館だより

鮫川村書き初め展作品を募集



▲昨年の書き初め展に出品された作品です。

第一一回鮫川村書き初め展の、毛筆作品を次により募集しますので、多数応募してください。

一、**主催**　鮫川村公民館

二、**提出期限等**　昭和六〇年一月二一日　午前八時三〇分～午後五時

三、**提出先**　鮫川村山村開発センター

四、**書題等**

(一)　課題の部

①　書題

春回芳草呈新緑
香到梅花是隔年

（読みかた）

春回って芳草新緑を呈し
香は到る梅花是隔年

（意味）

又しても世は春となって新緑の芳草が生じた。梅花は咲いてよき香りを放つのが一年ぶりである。

②　字体　楷書

③　用紙　画仙紙半折

④　その他　出品作品は、展示できるように仮巻を使用すること。

(二)　自由の部

書題、字体、用紙などは自由とし、出品作品は展示できるように仮巻などを使用すること。

五、**記載事項**　作品に氏名を記入し別紙を添付すること。

別紙
住所
氏名

六、**対象者**　村内に居住または勤務する者（高校生以上）

七、**表彰**　出品点数に応じて金賞、銀賞、銅賞、佳作の賞を贈ります。

◎◎◎◎◎◎◎◎◎◎

募集作品の展示を次により行いますので、ご鑑賞ください。

一、**展示期間等**　昭和六〇年一月二二日～二五日　午前八時三〇分～午後五時

二、**展示場所**　鮫川村山村開発センター大集会室

三、**その他**　応募作品は昭和六〇年一月二六日午前八時三〇分～正午に、展示場所で返品しますので受け取りに来てください。

和凧をつくろう

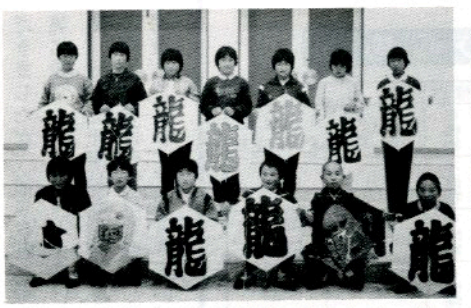
少年ふるさと教室

「少年ふるさと教室　第七回講座」は、一一月一八日に山村開発センター集会室で行われました。

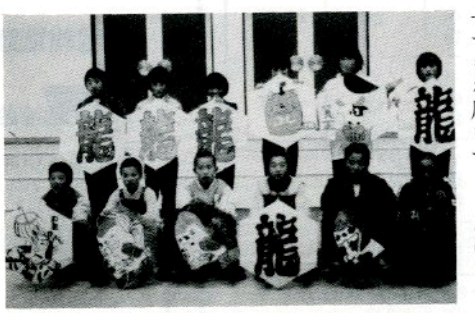
朝一〇時から村教委職員の指導のもとに、伝統的な六角凧の製作に挑戦しました。

特に「凧はなぜあがるか」「バランスの良い凧をつくるには」「凧絵はどのように描いたらよいか」「凧の糸目のつけ方は」の四つを重点的な目あてとし、弟や妹、友達などに、凧の作り方を教えることができるようになることをめざして、がんばりました。

骨が三本しかない凧でしたが長さ六〇センチもの割竹を削るのに汗を流し、糸目の中心が見つけられなくて、友達の助けをかりたりしながらも、午後三時すぎ参加者全員（二五名）が、すてきな凧をつくりあげました。



▲苦心の作品みごとに出来てうれしさ一杯。



▲立派にできた凧を手にする学級生の皆さん。

第七回婦人講座

富田区集落センターで

公民館主催の第七回婦人講座は、一一月二八日午後七時から富田区集落センターに二〇名の方々が出席して開講されました。

テーマは「冠婚葬祭のマナー」で、当公民館でまとめたテキストをもとに、冠、婚、葬、祭のそれぞれが、どのような意義をもつものかなどについて確かめた後、婚と葬を中心に話し合いました。

日ごろの生活の中に、生活合理化の理念が浸透しつつあるが、それにつれて新しい悩み、迷いも生じています。そこで婚、葬に関する儀式、行事の本来の意義や内容を見直し、さらに新しい傾向、形等について、きちんとした知識を得ておきたいという、熱気あふれた講座となりました。

製造業の皆さん
工業統計調査に ご協力を

製造業の皆さん。今年も一二月三一日現在で工業統計調査が行われます。

調査の対象となった事業所には、年末年始にかけて調査員の石井清重郎さんが伺います。調査の内容は統計以外の目的には使われませんので、安心してご協力くださるようお願いします。

村税完納運動
28年目の完納に ご協力を

鮫川村はこれまで二七年間村税の全村完納を継続し、県内はもとより全国の注目をあびております。

今年もこの実績を重ねて「全村完納継続二八年」の記録を樹立して頂くため、一二月一日から一二月二五日までを「村税完納運動推進月間」と定め、村税の完納にご協力をいただくことになりました。

是非この運動期間内に、村県民税第四期分と、現在まで未納となっている村税の完納にご協力ください。

公給領収証は 必ず受け取りましょう

一二月は公給領収証を受け取る強調月間です。

料理店、バー飲食店、旅館などで会計をされる際には、公給領収証を受け取りましょう。

みなさんが公給領収証を受け取ることによって料理飲食等消費税が県に納められ、住みよい郷土づくりのために役立っています。

詳しくは県税事務所（☎〇二四八-二二-二一一一内線二一五）にお尋ねください。

アフリカ干ばつに
救援金のご協力を

現在アフリカ全域に、今世紀最大といわれる干ばつが発生しアフリカ全人口の三分の一にあたる人々が飢えに苦しんでおります。

世界各国の赤十字社では、この干ばつに対する救援活動を計画し、被災者を救おうと救援金受付窓口を開設して協力をいただきましたが、今なお飢えや病気に苦しんでいる人々が多いため、日本赤十字社鮫川村分区でも救援金受付の窓口を継続して開設いたします。みなさんのご協力をお願いします。

▽名称　アフリカ干ばつ救援金
▽受付場所　鮫川村役場住民課窓口（日本赤十字社福島県支部東白川地区鮫川分区）
▽受付種別　金円に限ります。

電報電話局からのお願い

祝電はお早めに。

祝電は10日前から受付けております。
配達日の3日前にお出しになると150円割引きになります。
（郡山電報電話局）

おめでた

十月

草牛	齊藤 新弥	父齊藤丈夫
余所内	関根 貴寛	父関根正二
森ノ前	中川西 幸	父中川西安男

十一月

火打石	佐藤 悦子	父佐藤文夫
前田	前田 喜之	父前田俊男

おくやみ

十月

年齢	世帯主
関ノ上	中川西フヂエ75歳　中川西 久

十一月

落合	根本 宏50歳	根本政一
新宿	溝井チイ60歳	溝井昭次
戸草	芳賀アサ子56歳	芳賀己子壽
前田	前田フミ83歳	前田甲子男
石井	塩田マサ72歳	塩田昭一

心配ごと相談
12月20日(木)
午前10時～午後2時
山村開発センター

休日の在宅当番医

月日	曜	当番医院 棚倉町	塙町	矢祭町
12月23日	(日)	藤田	根本	
30日	(日)	勝菅薄大診療所	厚生病院	
1月1日	(火)			慈泉堂
2日	(水)		石川	
3日	(木)			木村
6日	(日)	和田	中島	
13日	(日)		車田	

ゴミの収集日

収集コース	種別	12月	1月
江竜田～中野町～中山～田尻～彦次郎～反田～前沼～広畑～湯ノ田（可のみ）～役場～農協ストアー～保育所コース	可燃物	17.20 24.27	7.10.14.17 21.24.28.31
	不燃物	21	11.25
新宿橋～農協倉庫～給食センター～道少田～大塩～宿ノ入コース	可燃物	18.20 25.27	8.10.17.22 24.29.31
	不燃物	21	11.25
鮫中～真坂～寅卯平～茅～酒垂～滑石～折戸～水口～官沢コース	不燃物	20	10.24
越虫～青生野～葉貫～戸草～蔵の草～湯ノ田～中沢コース	不燃物	19	9.23
石井草～前田～鬼越～戸倉～菅田～沼野沢～岩野草～薄ケ久保コース	不燃物	—	4
官伐～楢久保～遠ケ竜～内ケ竜コース	不燃物	21	11.25

※　休日は、可燃物・不燃物を出さないで下さい。
※　ゴミは、収集日の朝に出して下さい。

今月の納税　村県民税(4)　納期限12月25日(火)